

ZEPEAL

ゼピール DCモーターマイコンリビング扇風機 DD-F355

[左右首振] [羽根サイズ30cm]

取扱説明書(保証書付)

このたびはリビング扇風機をお買い上げいただき、
誠に有難う御座いました。

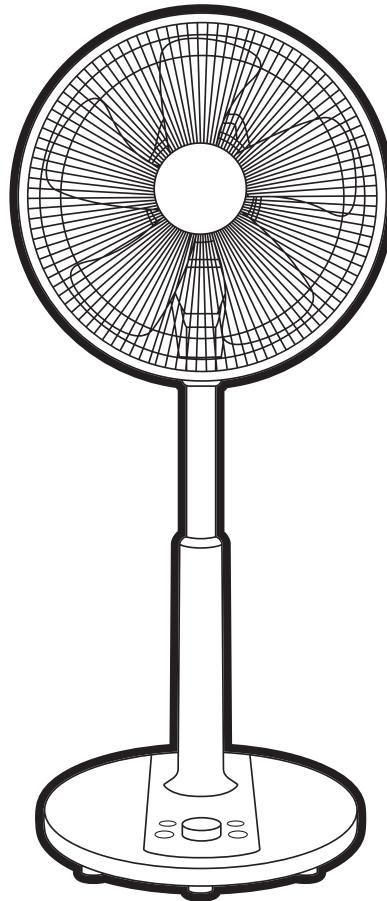
ご使用の前に、この取扱説明書(保証書付)をよくお
読みのうえ、正しくお使いください。

お読みになったあとは、保証書とともに大切に保管し
てください。

万一ご使用中に分からぬことや不具合が生じたとき、
きっとお役にたちます。

もくじ

安全上のご注意	1-2
各部の名称	3
使いかた	3
組み立てかた	4-5
操作のしかた	6-7
特に注意していただきたいこと	8
お手入れと保管	9
アフターサービスについて	10
仕様	10
長年ご使用の扇風機はよく点検を	11
長期使用製品安全表示制度に基づく	
本体表示について	11
メモ欄	12
保証書	13



● イラストと実際の商品は多少異なる場合が
あります。

● この扇風機は、一般家庭用です。他の用途でのご使用はしないでください。
思わぬ事故の原因となります。

● この製品は、海外ではご使用になれません。FOR USE IN JAPAN ONLY

安全上のご注意

※ご使用の前に、「安全上のご注意」をよくお読みのうえ、正しくお使いください。

※ここに示した注意事項は、製品を安全に正しくお使いいただき、あなたや他の人々への危害や損害を未然に防止するためのものです。また注意事項は、危害や損害の大さと切迫の程度を明示するために、誤った取扱いをすると生じることが想定される内容を、「警告」「注意」の2つに区分しています。いずれも安全に関する重要な内容ですので、必ず守ってください。



この表示を無視して、誤った取扱いをすると、人が死亡又は重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。



この表示を無視して、誤った取扱いをすると、人が傷害を負う可能性及び物的損害のみの発生が想定される内容を示しています。

絵表示の例

- 記号は、禁止の行為であることを告げるものです。図の中や近辺に具体的な禁止内容(左図の場合は分解禁止)が描かれています。
- 記号は、行為を強制したり指示したりする内容を告げるものです。図の中に具体的な指示内容(左図の場合は電源プラグをコンセントから抜いてください)が描かれています。

※お読みになった後は、お使いになる方がいつでも見られるところに必ず保管してください。

！ 警 告

交流 100V 以外では使用しないでください。
火災・感電の原因となります。



電源コードや電源プラグが傷んだり、コンセントの差しこみがゆるいときは、使用しないでください。感電・ショート・発火の原因となります。



本体のすき間などに金属片、棒、ピンや針金などを差し込んだり、水や液体類をこぼさない。
感電や故障の原因になります。



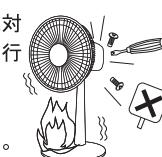
水につけたり、水をかけたりしないでください。ショート感電の恐れがあります。



包装用ポリ袋をお子様の手の届かない場所に保管してください。
誤って顔にかぶったり、巻き付いたりして窒息し、死亡の原因となります。



修理技術者以外の人は、絶対に分解したり修理・改造は行わないでください。
発火したり、異常動作してケガをすることがあります。



! 注意

（×） 不安定な場所・カーテンなどの障害物の近くでは使用しない。不安定な場所や首振りを妨げる障害物があると転倒したり、カーテンなどを吸い込んだり破損や事故の原因となります。



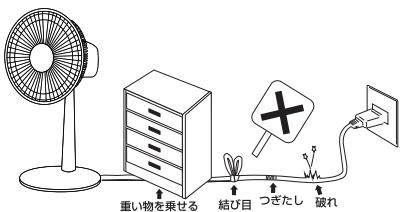
（×） 本品は、一般家庭用です。次のような所では、使用しないでください。
感電、火災、破損、故障の原因になります。

- 温室やビニールハウスなど湿度の高い所、雨や水しぶきがかかる所。
- 工場内などの油のつきやすい所。
- 有機溶剤を使用している所。
- 砂ほこり、綿ほこり、金属粉の多い所。
- 室内や40°C以上の高温になる所。
- ガスレンジなど炎の近くや、引火性のガスのある所。

（×） スプレー（殺虫剤、整髪用、掃除用など）をかけない。樹脂や塗装部分が変質したり、破損する原因になります。



（×） 電源コードを傷付けたり、破損させたり、加工したり、無理に曲げたり、ねじったり、束ねたりしないでください。また、重いものを乗せたり、挟み込んだり、加工したりすると、電源コードが破損し火災・感電の原因になります。

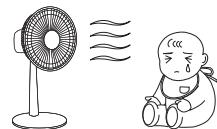


※電源コードを束ねてある結束バンドは必ずはずしてお使いください。

（×） 置、床面などでベースを引きずらない。置、床面を傷つける恐れがあります。



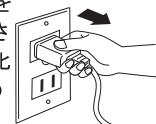
（×） 風を長時間、身体にあてないでください。健康を害することがあります。



（×） ガードの中や可動部へ指などを入れないでください。ケガをする恐れがあります。



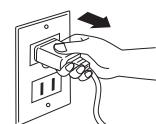
（→） 使用時以外は、電源プラグをコンセントから抜いてください。ケガややけど、絶縁劣化による感電・漏電・火災の原因になります。



（！） 本体に異常(大きな騒音や大きな振動など)が発生した場合は、直ちにご使用を中止し、コンセントから電源プラグを抜いてください。



（！） 電源プラグを抜くときは、電源コードを持たずに必ず電源プラグを持って引き抜いてください。感電やショート、発火することがあります。

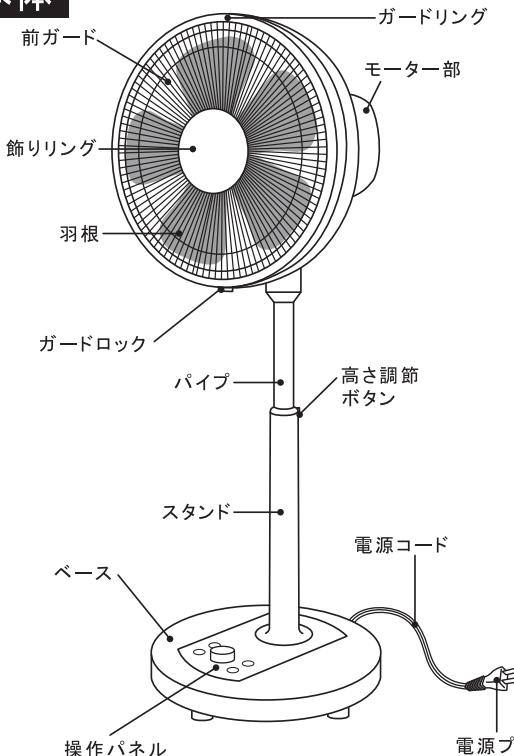


（！） 電源プラグのほこりは定期的に取ってください。電源プラグを抜き、乾いた布で拭いてください。



各部の名称

本体



お願い

カーテンなどの障害物の周囲や不安定な場所をさけてご使用ください。

転倒による羽根破損に注意

強い衝撃や落下により、羽根が破損するおそれがあります。
使用中やお手入れの際は十分にご注意ください。

●イラストと実際の商品は多少異なる場合があります。

使いかた

！警告

使用中(羽根の回転中)に、ガードを持って上下・左右に風向きを変えない。ガードを持って、強く操作すると、羽根がガードにあたる場合があり、羽根が破損し、ケガをする原因になります。

高さ調節のやり方

図のように片手でパイプを持ち、もう片方の手で高さ調節ボタンを押しながら、パイプの高さを調節してください。

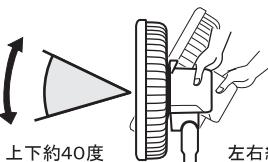


風向調節のやり方 (運転停止で行ってください)

スタンド部を軽く押さえて、モータ一部を上下・左右に動かしてください。

●カチカチと音が出る範囲まで調節できます。

可動範囲 (手動)



上下約40度



左右約88度

組み立てかた

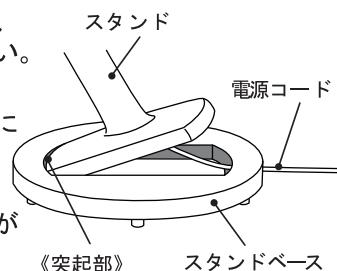
お願い

- 包装部品は扇風機を保管するとき、必要となりますので、捨てないでください。
- 羽根に貼り付けてある「羽根マーク」は、はがさないでください。
- ガード止めナットとスピナーナーはネジ山に注意し、かたむきのないようしっかりと締め付けてください。
- 羽根をつけずにモーターを運転させないでください。温度過昇防止装置が働き、使用できなくなることがあります。

1 スタンドベースとスタンドを組み立てる

- スタンドは単体では立ちません。組み立て前は必ず横向きで置いてください。
- スタンドとスタンドベースを組み立ててから、後ろガード、羽根、前ガードを取り付けてください。

1 平らな安定した場所にスタンドベースを置き、電源コードをベースの後部穴へ通してください。



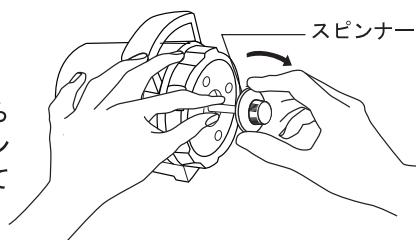
2 平らな安定した場所に置いたスタンドベースにスタンドの《突起部》を差し込みます。

3 スタンドをスタンドベースに「パチッ」と音がするまで確実にはめ込みます。

※スタンドをスタンドベースに差し込むとき、高さ調節ボタンを押さないように注意してください。

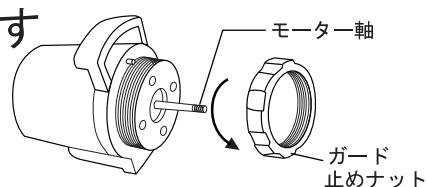
2 スピナーナーをはずす

- 片方の手で回り止めピンを押さえて回らないようにして、もう片方の手でスピナーナーを時計回り（矢印の方向）へ回して外してください。



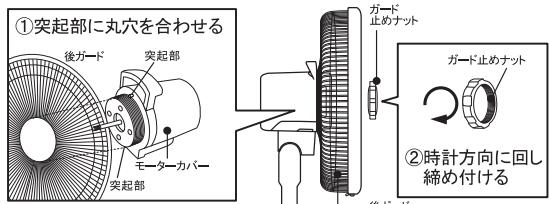
3 ガード止めナットをはずす

- ガード止めナットを反時計回りに回して外してください。
ガード止めナット、スピナーナーは保管の際本体に装着してください。



4 後ガードの取り付け

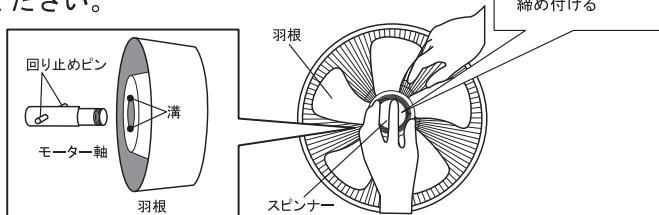
- モーター部前面の突起部に、後ガードの丸穴を合わせてはめ込みます。
「ガード止めナット」を時計回りに回して確実に締め付けてください。



※実際の製品とイラストが異なる場合があります。

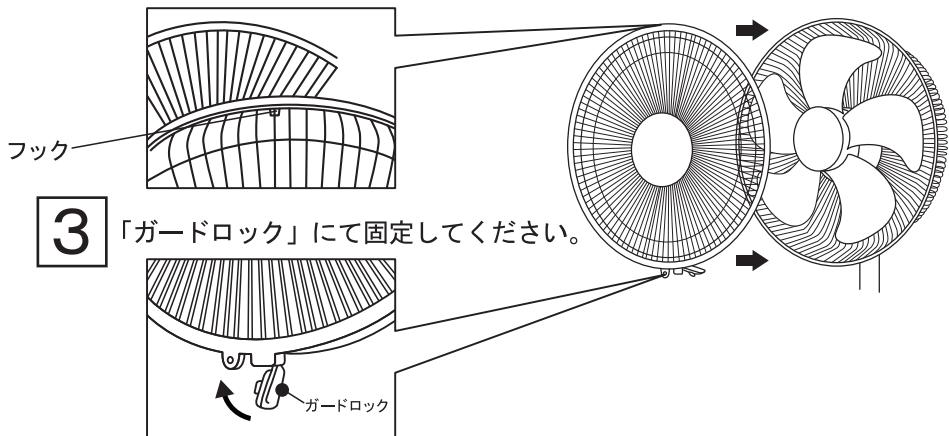
5 羽根の取り付け

- モーター軸の「回り止めピン」と羽根裏面の「溝」の向きを合わせて、羽根をモーター軸の奥まで差込み羽根を押さえながら、スピナーナーを反時計回りへ回して、確実に締め付けてください。



6 前ガードの取り付け

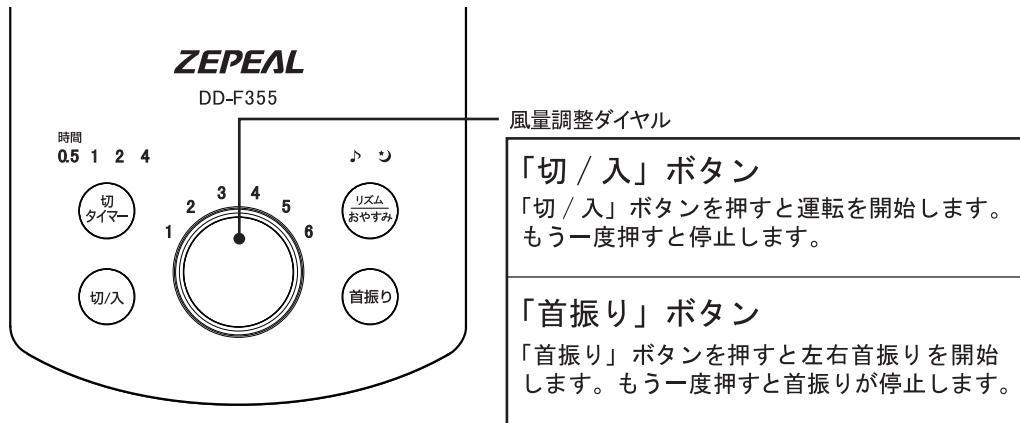
- 前ガードのフックを後ガードの上部に合わせて掛けてください。
- 前ガードを押さえて全周を後ガードに確実にはめ込んでください。



操作のしかた

操作パネル

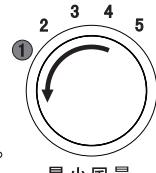
- 運転する時は、最初に「切 / 入」ボタンを押してください。他のボタンを押しても作動しません。
- 運転中に停電したり、電源プラグを抜いた場合は、「切」の状態になりますので、初めから操作をやり直してください。
- 操作パネルの一部とスタンドの一部が暖かくなりますが、マイコンなどの消費電力によるもので故障ではありません。そのまま続けてご使用ください。



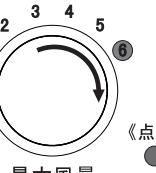
風量調節のしかた

「風量調節ダイヤル」を回すと風量が6段階に切り替えられます。右に回すほど風量が強くなります。表示ランプを見ながら操作して下さい。

- 右(時計回り)に回すほど風量が大きくなります。
- 風量表示ランプが点灯します。



最小風量



最大風量

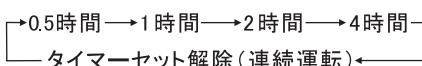
《点灯》

※風量表示ランプが①点灯の時は最小風量、⑥点灯の時は最大風量を示しています。

それぞれの最大方向(右回転)。最小方向(左回転)から、さらに風量ダイヤルは回転しますが、その時以上の風量にはなりません。

切タイマーセットのしかた

「切タイマー」ボタンを押すたびにタイマー時間が順送りで変わります。表示ランプを見ながら操作してください。



- セット時間が終わりますと、表示ランプが消え自動的に運転が停止します。

「リズム / おやすみ」ボタン

「リズム / おやすみ」ボタンを押すたびに下記の図のように設定が切り替わります。

(リズム/おやすみ)表示ランプ

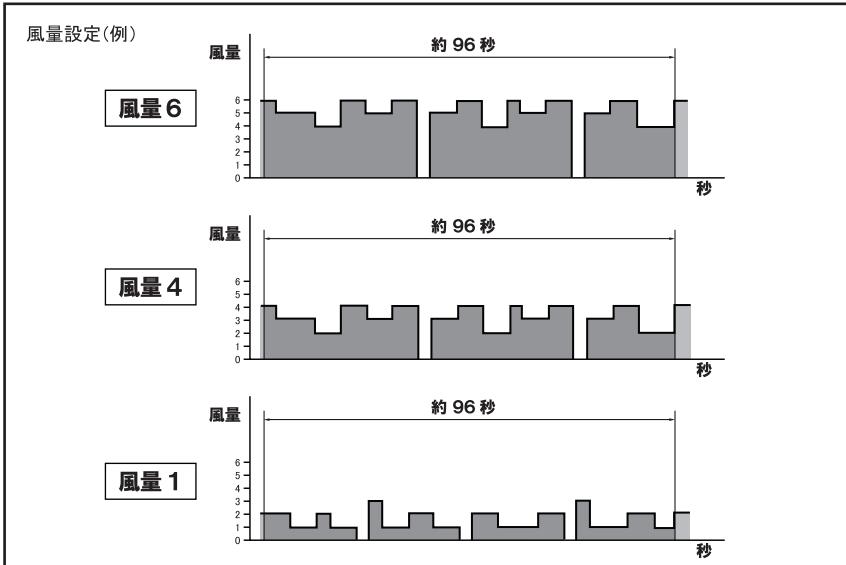


※商品の仕様は、品質向上、製品改良のため、予告なく変更することがあります。

「リズム風・おやすみ風」について

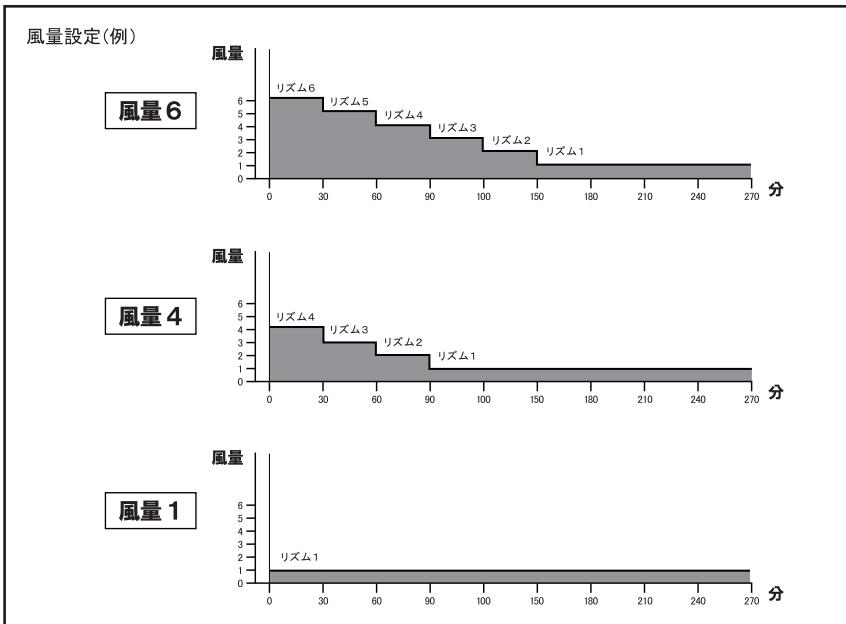
【リズム風について】

- リズムにすると、風速が一定ではなく自動的に変化し自然の風に近い風を送り出します。(下図)



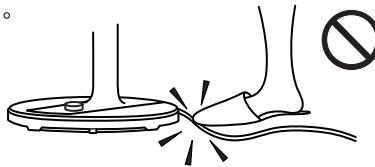
【おやすみ風について】

- 風量を2~6に設定しているとき、時間の経過とともにリズム風を弱くしていきます。(下図)



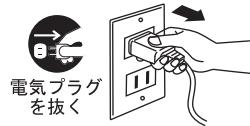
特に注意していただきたいこと

電源プラグや電源コードに力を加えたり、踏んだりしないでください。故障の原因になります。



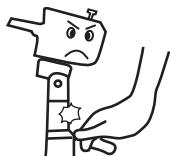
組み立てるときやお手入れのときは、電源プラグを持ってコンセントから抜いてください。

感電・ケガの原因になります。



羽根、ガードをつけないで高さ調節ボタンを押したりモーターを運転させないでください。

モーター部が急にはね上がり、ケガをする恐れがあります。
温度過昇防止装置が働き、使用できなくなる場合があります。



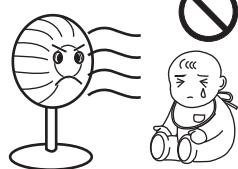
運転中は絶対にガードの中へ手や、物を入れないでください。特に羽根の裏側は危険です。

ケガをしたり、破損したりします。特に小さいお子様には注意してください。



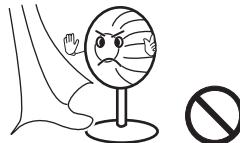
乳幼児、お年寄り、病気の方には長時間直接風を当てないでください。

健康によくありません。
お休み前にはタイマーを使用し、壁などに風を向けて反射風を利用しましょう。



カーテンなどを吸い込んだり、首がさまたげられたりしない安定した場所でご使用ください。

転倒したり、モーター不良の原因になります。



お手入れと保管

⚠ 警 告



羽根・ガードをつけずに高さ調節ボタンを押したり、モーターを運転させないでください。ケガをする恐れがあります。



お手入れの際は必ず電源プラグをコンセントから抜いてください。また、濡れた手で抜き差ししないでください。感電やケガをすることがあります。

お手入れ

羽根・(前、後) ガードにホコリが多量に付着していると異常音・振動・モーターの過熱の原因になります。組立てと逆の順序で分解し、清掃してください。

必ず電源プラグをコンセントから抜いた状態で行ってください。

本体の汚れ		水かぬるま湯でうすめた中性洗剤に浸した柔らかい布でかたく絞って拭き、さらに乾いた柔らかい布で水分が残らないように拭き取ってください。
ガードのホコリ		掃除機でホコリ、ゴミを吸収って下さい。

- お手入れには中性洗剤を使用してください。シンナー・アルコール・ベンジンなどは使用しないでください。破損・変質の原因になります。
- 化学雑巾を使うときは、その注意書きに従ってください。
- 危険防止のため、羽根に貼り付けてある「羽根マーク」は、はがさないでください。
- スプレーをかけないでください。(掃除用、殺虫用、整髪用など)破損・変質の原因になります。

保 管

羽根を正面に向けて、組立てと逆の順序で分解してください。(正面に向かない場合は無理に戻さず、首振りさせて正面に向けてください。)

- 〈お手入れ〉の方法に従って、お手入れしてください。
- モーター軸の汚れを取ってミシン油をうすく塗ってください。(さびの防止)
- 包装ケースに納め、湿気の少ないところに保管してください。

アフターサービスについて

修理・お手入れ・ご使用方法などについては、まずお買い上げの販売店へご相談下さい。

- ① この製品は保証書がついております。お買い上げの際に販売店より必ず保証欄の「お買上げ年月日」と「販売店印」の記入をお受けください。
- ② 保証期間はお買上げ日より1年です。保証書の記載内容によりお買い上げの販売店が修理を承ります。その他詳細は保証書をご覧ください。
- ③ 保証期間経過後の修理についてはお買い上げの販売店にご相談ください。
修理をすれば使用できる場合は、ご希望により有料で修理をさせていただきます。
- ④ 扇風機の補修用性能部品の最低保有期間は製造打切後8年です。この期間は経済産業省の指導によるものです。性能部品とはその製品の機能を維持するために必要な部品です。
- ⑤ アフターサービスについてご不明の場合は、お買上げの販売店、または当社修理サービスセンターにお問い合わせください。

※(修理部品について)

修理部品は部品共有化のため、一部仕様や外観色を変更する事があります。

仕 様

形名	DD-F355
電源	100V 50～60Hz
消費電力(W)	20
風速(m/s)	5.4
風量(m ³ /min)	41
質量(kg)	約2.8
コードの長さ(m)	約1.6
羽根サイズ(cm)	30

上記のデーターは強風時点の数値です。

※商品の仕様は、品質向上、製品改良のため、予告なく変更することがあります。

長年ご使用の扇風機はよく点検をお願いします。

★こんな症状はありませんか？

- スイッチを入れても羽根が回らない。
- 羽根が回っても回転がおそかつたり不規則。
- モーター部が異常に熱い。
- 異常な音がする。
- コゲくさいにおいがする。

★異常があれば

ご使用中止！！
すぐに電源プラグを抜いて
事故防止、モーターの焼損
防止のために必ず販売店
にご相談ください。

長期使用製品安全表示制度に基づく本体表示について

(本体への表示内容)

※経年劣化により危害の発生が高まるおそれがあることを注意喚起するために電気用品安全法で義務付けられた以下の表示を本体に行っています。

【製造年】(本体に西暦4桁で表示してあります)



※【設計上の標準使用期間】 6年

設計上の標準使用期間を超えてお使いいただいた場合は、経年劣化による発火・けが等の事故に至るおそれがあります。

(設計上の標準使用期間とは)

※運転時間や温湿度など、標準的な使用条件に基づく経年劣化に対して、製造した年から安全上支障なく使用することができる標準的な期間です。

※設計上の標準使用期間は、無償保証期間とは異なります。また、偶発的な故障を保証するものではありません。

■標準的な使用条件 日本工業規格 (JIS C9921-1)及び

(社)日本電機工業会自主基準HD-116-3による

環境条件	電圧	単相交流100V
	周波数	50Hz及び60Hz
	温度	30°C
	湿度	65%
	設置条件	標準設置(製品の取扱説明書による)
負荷条件		定格負荷(風速)(製品の取扱説明書による)
想定時間等	1日あたりの使用時間	8(h/日)
	1日使用回数	5(回/日)
	1年間の使用日数	110(日/年)
	スイッチ操作回数	550(回/年)
	首振運転の割合	100(%)

●「経年劣化とは」

長期間にわたる使用や放置に伴い生ずる劣化をいいます。

MEMO

(12)

ZEPEAL 株式会社電響社

コールセンター

本社:〒556-0006 大阪市浪速区日本橋東2丁目1番3号
TEL:0120-070-440 [受付時間] 9:00~17:00(土曜、日曜、祝日を除く)
FAX:06-6644-4433

修理サービスセンター

TEL:075-681-2430 [受付時間] 9:00~17:00(土曜、日曜、祝日を除く)
FAX:075-681-0886
住所:〒601-8362 京都府京都市南区吉祥院長田町24(電響社サービスセンター)